

令和 8 年度 （ 言語文化 ） シラバス

教 科	国語	科 目	言語文化		
単 位 数	3	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	精選言語文化（東京書籍）		副教材	体系古典文法（数研出版）等	
学習目標	・生涯に渡る社会生活に必要な国語の知識・技能を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにし、論理的に考える力や、深く共感し豊かに想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ深めることができるようにする。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	「宇治拾遺物語」 「訓読の基本」 「絵仏師良秀」 「朝三暮四」 「短歌」「俳句」	・古文と現代文との違いを知り、古文を読む基礎となる文語の決まりを理解できるようにする。 ・訓読のきまりを理解し、文章の内容を的確に読み取ることができるようにする。 ・短歌や俳句の基礎的な知識を学び、韻文に親しみ、鑑賞を深められるようにする。
2 学期	「徒然草」「方丈記」 「漢詩」 「論語」 「伊勢物語」 「雑説」	・古典文法や古語を習得しながら読解し、作者の考えを踏まえて、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができるようにする。 ・古代中国の思想と日本への影響について理解を深め、ものの見方、考え方を豊かにできるようにする。
3 学期	「平家物語」 「晏子之御」	・文章の展開や表現の特色に注目しながら物語を読むことができるようにする。 ・史話に描かれた情景や人物の心情などを、表現に即して読み味わうことができるようにする。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	・定期考査 ・確認テスト
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ深めることができるようにしている。	・定期考査 ・確認テスト ・発表内容等
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	・授業に取り組む態度 ・授業中の発言 ・ノートや課題等における記述 ・自己評価